

風水害に備えましょう

☎ 危機管理課 (☎62-1190)

台風や大雨といった風水害は、ある程度襲来時期や規模を予測することができます。風水害による被害を最小限に食い止めるため、普段から万全の備えをしましょう。

ハザードマップを確認する ID ▶水害…1002813 ▶高潮…1012441

STEP1

浸水の範囲や深さを確認する

浸水が予想される範囲や深さを段階的に色で示しています。自宅や学校、職場周辺の水害リスクを確認しておきましょう。

STEP2

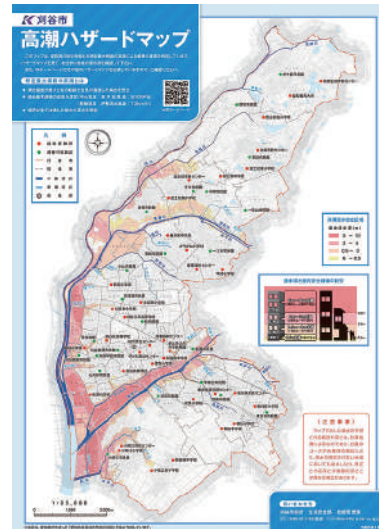
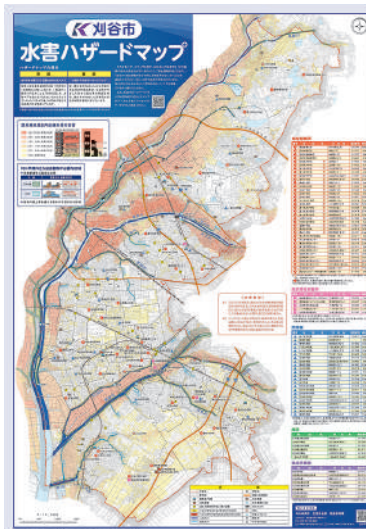
早期に避難が必要な区域を確認する

浸水深が建物の最上階を超える区域や、洪水時に家屋が崩落または倒壊する恐れがある区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）は、浸水区域外の安全な場所へ早期の避難が必要です。

STEP3

避難場所や避難ルートを確認する

避難所に限らず、在宅避難や親戚・友人宅、ホテルなど、さまざまな避難先を検討し、最も安全な避難ルートを確認しましょう。



災害情報を取得できる体制を整える

◆警戒レベルと避難情報 ID 1002824

災害発生の危険が高まり、市民に避難行動を促す必要があると判断した場合は、市から避難情報を発令します。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、**危険な場所にいる人は全員避難**する必要があります。

警戒レベル	名称	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険あり。可能な限り身の安全を確保。
警戒レベル4までに全員避難		
4	避難指示	全員が安全な避難場所へ避難。
3	高齢者等避難	避難に時間を要する人とその支援者は安全な避難場所へ避難。全員がいつでも避難できるように準備。
2	大雨・洪水・高潮注意報	避難に備え、ハザードマップなどで自ら避難行動を確認。
1	早期注意情報	災害への心構えを高めましょう。

◆災害情報の入手方法

災害情報を得る手段には、プッシュ型（自動的に届く情報）と、プル型（自分で取りに行く情報）の2種類があります。以下の入手方法から二重、三重に準備して、情報を確実に取得できるようにしておきましょう。

プッシュ型

- ▶市メール配信サービス (ID1002805) ▶市LINE
- ▶市公式ポータルアプリ「あいかり」 ▶防災ラジオ (ID1002806)
- ▶防災行政無線 ▶緊急速報メール（エリアメール） など

プル型

- ▶市HP ▶市防災気象情報 ▶市LINE
- ▶市公式ポータルアプリ「あいかり」 など

ダウンロードはこちら



▲LINE



▲あいかり
(Google Play)



▲あいかり
(App Store)